

校長室の窓

= 自分のよさと人のよさが分かり、学校生活を楽しむ子ども = 一人一人が宝者、心ときめく学校

次年度, CS(コミュニティースクール)導入モデル校に指定

石巻市が導入を進めている市内小・中学校のCS化。今年度は貞山小学校と青葉中学校の2校が1年かけて準備をし、いよいよ来年度から、市内で最初のCSとして出発します。次年度は8校が指定され、同様に1年かけて学校運営協議会を組織します。そのうちの1校に本校が指定されました。CSの詳しいことにつきましては、後日、市よりリーフレットが保護者の皆さんに配付されますのでご確認ください。立地を生かし稲井中学校と合わせて一つの協議会を…と考えていましたが、諸般の事情により次年度はまず小学校だけの協議会を準備し、稲井中学校が指定されたときに改めて検討することといたしました。稲井の子供たちのために地域の方々の貴重な人材と豊富な知識を、CS化に向けてご協力ください。

学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。

頂戴いたしましたご意見をまとめましたものは、後日改めてお知らせいたしますが、ここで、ご意見をいただいたうちの次の2点について、補足説明をさせていただきます。

① スケート教室の中止について

保護者のみなさのご理解により、稲井小学校では各学年がいろいろな場所に校外学習に出させていたおいております。「百聞は一見に如かず」で、子供たちはそのたびに多くのことを肌で感じ、目と耳を使って新しいことを学んできます。学校として大変ありがたいことなのですが、保護者の経済的負担も考えなければならない時期であると判断いたしました。そこで、各学年でこれまでの校外学習や遠足を新学習指導要領の実施に伴い、抱き合わせで実施できるものはないか、内容として中止にしてもよいものはないかを検討してまいりました。その結果として、スケート教室の中止を決定いたしました。スケートは危険度の高いスポーツでもあることも理由の一つです。次年度以降はご家族でスケートやスキーなどのウインタースポーツをお楽しみいただきたいと思います。校外学習を抱き合わせで行えるかどうかの結果につきましては、もうしばらくお時間をいただきます。

② 引き渡し訓練について

2年前に私が引き継いだ重要事項の中に、「引き渡し訓練時の校庭での児童の安全確保と交通障害の解消」がありました。校庭のどの車が動き出すか分からない状態の中、子供が移動する危険。そして一度に学校に車が集まるため、校庭に入れないう車が女川線の道路にまであふれ、交通渋滞を起こしたことが平成29年度の反省として残されていました。この2点を解消するため、昨年度あの方法を考えました。災害時に大事なことは早く引き渡すことではなく、安全・確実に保護者のもとにお返しすることだと考えます。小・中の校庭の使い方等、今後とも改善を図っていきたいと思いますので、保護者の皆様からのアイデアをお寄せいただければ幸いです。

大規模改修工事・エアコン設置工事

西側トイレへの資材の搬入が始まり、いよいよ便器や手洗い等が設置されるまでできました。不便な思いをさせている子供たちのためにも、工事が順調に進んでいただけるよう協力していきます。また、エアコン設置のお話もありました。エアコンは現在の大規模改修が終了した新年度に工事を開始し、1学期いっぱい工期を見込んでのことです。従いまして、実際にエアコンが稼働するのは2学期からということになります。1学期は、教室は扇風機、運動会は今年度PTAに購入していただきましたテントを児童用に使用するなどし、暑さ対策を講じてまいります。もうしばらくご辛抱とご協力をお願いいたします。